

寿司店の強みを活かした新商品開発及び新サービスの提供による売上拡大

支援機関 松山商工会議所 支援内容 新商品開発 支援区分 経営革新

若葉寿司

事業者概要

社名／若葉寿司
代表者名／代表 石川 猛雄
業種／飲食業（寿司・弁当）
所在地／松山市居相4丁目22-17
設立／昭和54年



支援に至る経緯

最初に知り合ったきっかけは、資金繰り相談で来所されたのが始まりで、その後、定期的な情報交換や当所セミナーへの参加を通じて、今後の経営方針について協議するようになり支援を開始した。

なお、計画策定の途中から中小企業診断士の玉井アドバイザーの協力もいただきながら計画策定支援を行った。



支援内容

寿司と弁当を組み合わせたオムブルの開発で、相乗効果による売り上げ拡大を図るとともに、パーティー（お祝い）サービス、屋台サービスを実施することで、地域での認知度を向上させつつ、拡大する中食ニーズを捉える取組みを支援した。

ヒアリングを通じて、新商品開発の可能性を把握したことから、新商品・サービス開発による売上拡大を目指す計画策定を提案した結果、平成28年11月に県経営革新計画の承認を得た。

承認後も当所プレスリリース支援事業を活用した広報活動支援や定期的な巡回訪問による計画実行の進捗確認、それに伴う助言などを行っている。

支援の効果

家族経営の同社では、日頃から経営状態や販売促進策などについて意見交換する機会は少なかったことから、今回の経営革新計画策定を通じて、家族全員が意見を出し合い協議できたことで、経営（事業）を見つめ直す良い機会となった。

今後の展開

経営革新計画に基づいて、以下の取組みを行う。

○1年目

目標：新サービス（オードブル）の認知度向上

内容：住宅基本台帳などの外部環境データを活用しながら、オードブルの企画開発を行い、テスト販売による改善・見直しを行った上で本格販売に移行する。開始当初は認知度がないため、来店者や近隣住宅へのチラシ配布など、販促活動を中心とした取組みを行う。

○2年目

目標：地元業者と連携した商品力の拡大・向上

内容：認知度向上に伴い、オードブル販売だけでなく、近隣菓子店とコラボした「オードブル&ケーキセット」や地元写真館と連携した写真撮影サービス付きオードブルなど、消費者ニーズを踏まえた商品力の拡大・向上を図る。なお、これら取組みは、県内寿司店では珍しく、また飲食店全体においても数少ないサービスである。

○3年目

目標：新サービスを契機とした発展的展開

内容：オードブル販売が軌道に乗った後、単にオードブルを出前するだけでなく、ご自宅で寿司を握って直接提供する屋台サービスの開始を前提に、消費者ニーズを踏まえながら計画を発展的に展開する。

事業者の声

今回の支援を受けて若干ではありますが、経営の勘どころを学んだ気がします。計画実行後の成果を点検しながら、今後の事業展開に活かしていきたいです。



担当者 石川 智裕

支援者の声

今回の計画を着実に実行し、地域住民の皆様方から支持される店舗運営を期待しております。また、サポートしていただいた玉井アドバイザーには大変お世話になりました。今後も商工会議所として引き続き支援してまいりたいと思います。



経営指導員 喜安 真